

松 緑 白 花

Vol 15

石垣市立石垣中学校
教 頭 伊舎堂 用右



第 1 回お弁当の日



子どもが作る弁当の日とは？

2001年、香川県の小学校で竹下和男校長（当時）が始めた「弁当の日」。子どもが自分でお弁当を作って学校に持ってくるという取り組みです。

何を作るかを決めることも、買い出しも、調理も、弁当箱に詰めるのも、片付けも、子どもがします。この取り組みを通じ、子どもたちは感謝の心を知り、自己肯定感が育まれています。失敗の中から多くを学び、生きる力を身に付けています。

大人たちは見守る大切さを知り、子どもの成長を通じて子育てが楽しいと思えるようになっていきます。（本校では、以前に竹下先生を招き講演会を実施しております）



～保護者の声～

- ① 一つ一つの作業に対し、理解しようとする姿が見られました。弁当を作るまでの工程でまだまだ不十分な所はありますが、これからの成長に期待します。（父より）
- ② 早起きしてがんばって作っている姿はとても頼もしかったです。彩りもよく仕上がっていたので関心です。父のお弁当をたまに作ってね。きっと喜んでくれると思うよ（笑）次回のお弁当会も色々な食材を使ってメニューを決めるといいね。お疲れさま（母より）
- ③ 自分でメニューを考えて買い物も一人で行って楽しそうでした。朝も心配で見ていたけど、ちゃんと自分で作って成長を感じました。（母より）



先生から

15日(月)は第1回お弁当の日でした。私も張り切って前日からの仕込み（大げさですね、準備をして）当日の

朝、少し早く起きて頑張って作りました。全員のものを掲載する事はできませんが、一部を掲載します。昨年よりパワーアップしてレベルもあがっていると担当の富永由衣先生が嬉しそうに話していました。キャラ弁・THE 男飯（肉祭り）・サンドウィッチ・バランスの良い弁当・デザート付き等面白いのは汁そばや冷やしソーメンもありました（笑）第2回は2学期です！皆さんも料理の鉄人を目指して今からレシピを考えてね。弁当の写真はホームページにも掲載する予定です。是非、ご覧ください。